

Smart Data Platform

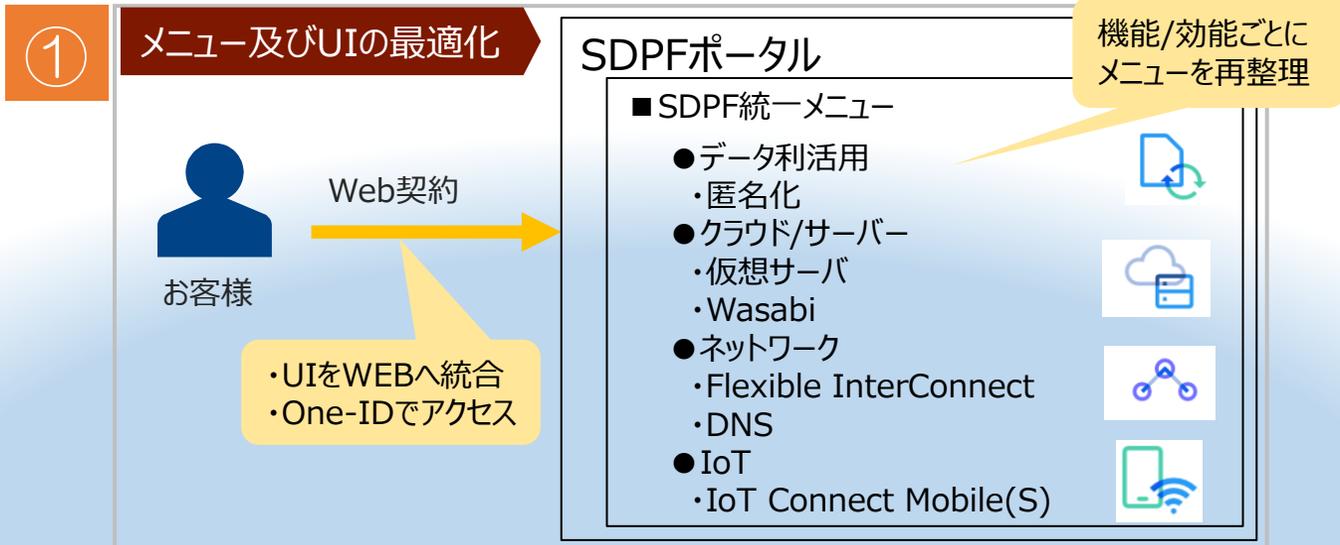
メニュー体系刷新に伴う変更点のお知らせ

「Smart Data Platform」のメニュー体系刷新による効果・効能について

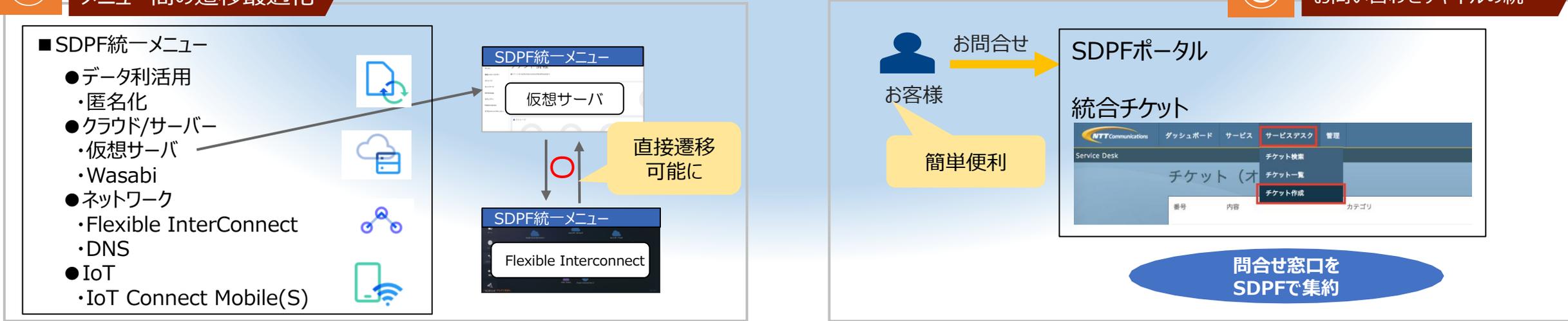
2021年5月下旬より
順次提供予定

Smart Data Platform(SDPF)は、メニューおよびUIの最適化により、更に使いやすくなります。

- ①メニュー及びUIの最適化 SDPFにお申し込みを頂くことにより、データ利活用やクラウド、ネットワーク、IoTといった多くのサービスメニューをご利用いただけます。
- ②メニュー間の遷移最適化 各メニューを繋ぐUIのご提供によりメニュー間の遷移や設定が容易になり、複数のメニューを組み合わせるご利用しやすくなります。
- ③お問い合わせチャネルの統一 各メニューのご利用の際のお問い合わせについてもSDPFポータルからお問い合わせを頂けます。



複数の機能を組み合わせ、簡単にご利用可能に



Smart Data Platformのメニュー刷新による変更点一覧

- 今回の変更点は下記の範囲となります。
- なお、今回の変更実施後もお客様の声を収集・反映し、継続して改善を実施して参ります。

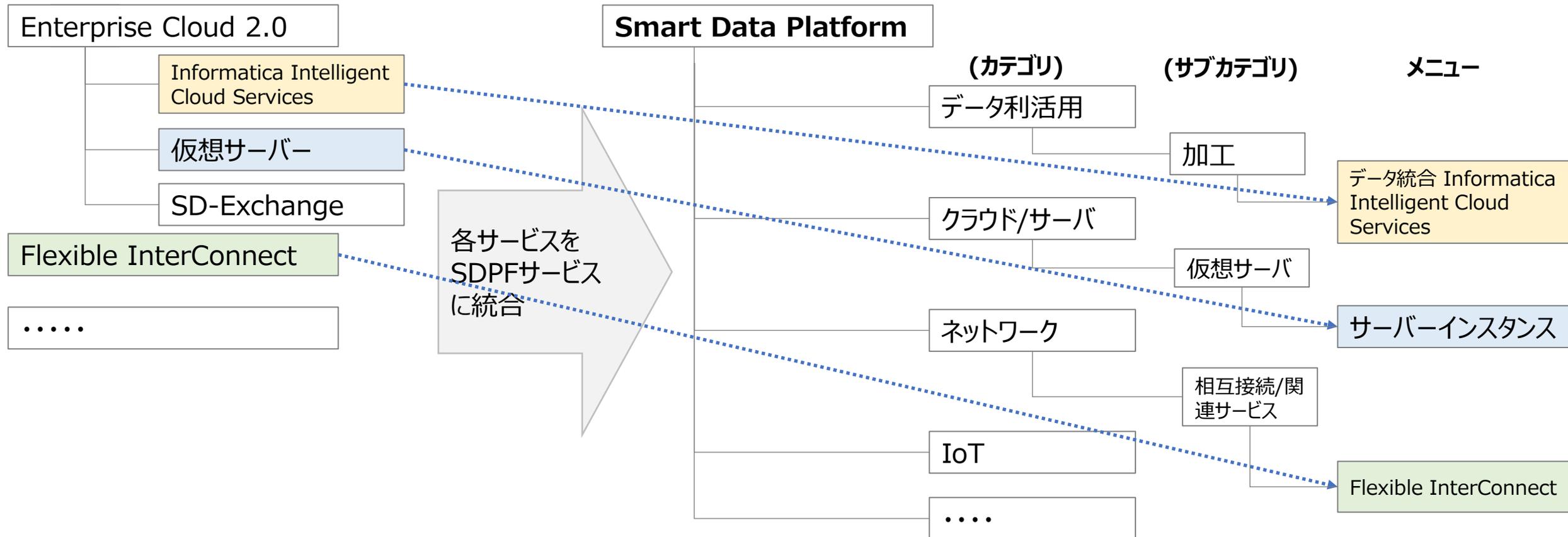
	変更対象	変更点概要	5月提供	6月以降提供 予定時期
1	メニュー表	①お客様が複数の機能を組み合わせて簡単にご利用頂けるように、「Enterprise Cloud 2.0」「Flexible InterConnect」等のサービスをSDPFサービスへ統合し、各サービスのメニューをSDPF統一メニューとして分かりやすく再配置します。 ②新メニュー一覧はこちらをご覧ください： Smart Data Platform 新メニュー一覧表 新旧メニュー対比表はこちらをご覧ください： Smart Data Platform 新旧メニュー対比表	●	
2	規約	①SDPF別冊の構成をサービス毎から新メニュー一覧表に合わせて変更します。 ②変更点をオフィシャルサイトにて公開します。(5月下旬予定)	●	
3	ナレッジセンター	① SDPF統一メニューのカテゴリ/サブカテゴリ/メニューに沿った構成へ変更し、機能/効能ごとに整理します。 ② 今後は「SDPFナレッジセンター： https://sdpf.ntt.com/ 」を更新対象とし、既存のEnterprise Cloud2.0 および Flexible InterConnectのナレッジセンター「 https://ecl.ntt.com/ 」、「 https://fic.ntt.com/ 」については、更新致しませんのでブックマーク等の変更をお願いいたします。なお、既存のサイトは2022年5月末(調整中)まで閲覧可能です。 ③Enterprise Cloud2.0 および Flexible InterConnectのナレッジセンターからSDPFナレッジセンターへの各移行先URLは5月26日(予定)に 特設サイト へ掲載します。	●	
4	ビジネスポータル	①ビジネスポータルについては、一部の文字列の変更に留まり、大きな変更点はございません。	●	
5	パートナーポータル	①パートナーポータルについては、一部の文字列の変更に留まり、大きな変更点はございません。	●	
6	SDPFポータル	・テナントをまとめて管理する仕組みとして「ワークスペース」の機能を実装します。本機能により、従来のテナント毎の権限管理をワークスペース単位でまとめられるようになります。ワークスペースの仕様は詳細説明ページ（本紙P19～）よりご確認ください。 ※既存のテナントについては、自動的にテナント毎にワークスペースが作成されます。 ・各メニューを繋ぐ「メガプルダウン機能」のご提供によりメニュー間の遷移や設定が容易になり、複数のメニューを組み合わせご利用しやすくなります。	●	
7	お問い合わせ	①サービス利用に関するご質問などをチケットで頂く際のカテゴリをSDPF統一メニューに揃えます。	●	
8	請求書	「Enterprise Cloud 2.0」「Flexible InterConnect」といったサービス単位での請求項目をSDPFでの請求項目にまとめます 対象サービス：「Enterprise Cloud 2.0」「Flexible InterConnect」「Super OCN Flexible Connect」「Distributed Secure Internet Gateway」「IoT Connect Mobile® Type S」「IoT Connect Gateway」「Flexible Remote Access」	●	
9	Web明細	3Q以降に変更を予定しています。新旧メニュー対比表と合わせてご参照下さい。		3Q

1.メニュー表に関する変更点

- ① お客様が複数の機能を組み合わせて簡単にご利用頂けるように、ECL2.0/FIC等のサービスをSDPFサービスへ統合し、各サービスのメニューをSDPF統一メニューとして分かりやすく再配置します。(メニューは継続してご利用頂けます。)
- ② 新メニュー一覧はこちらをご覧ください：[Smart Data Platform 新メニュー一覧表](#)
新旧メニュー対比表はこちらをご覧ください：[Smart Data Platform 新旧メニュー対比表](#)

SDPFサービス群(変更前)

SDPFサービス(変更後)(予定)

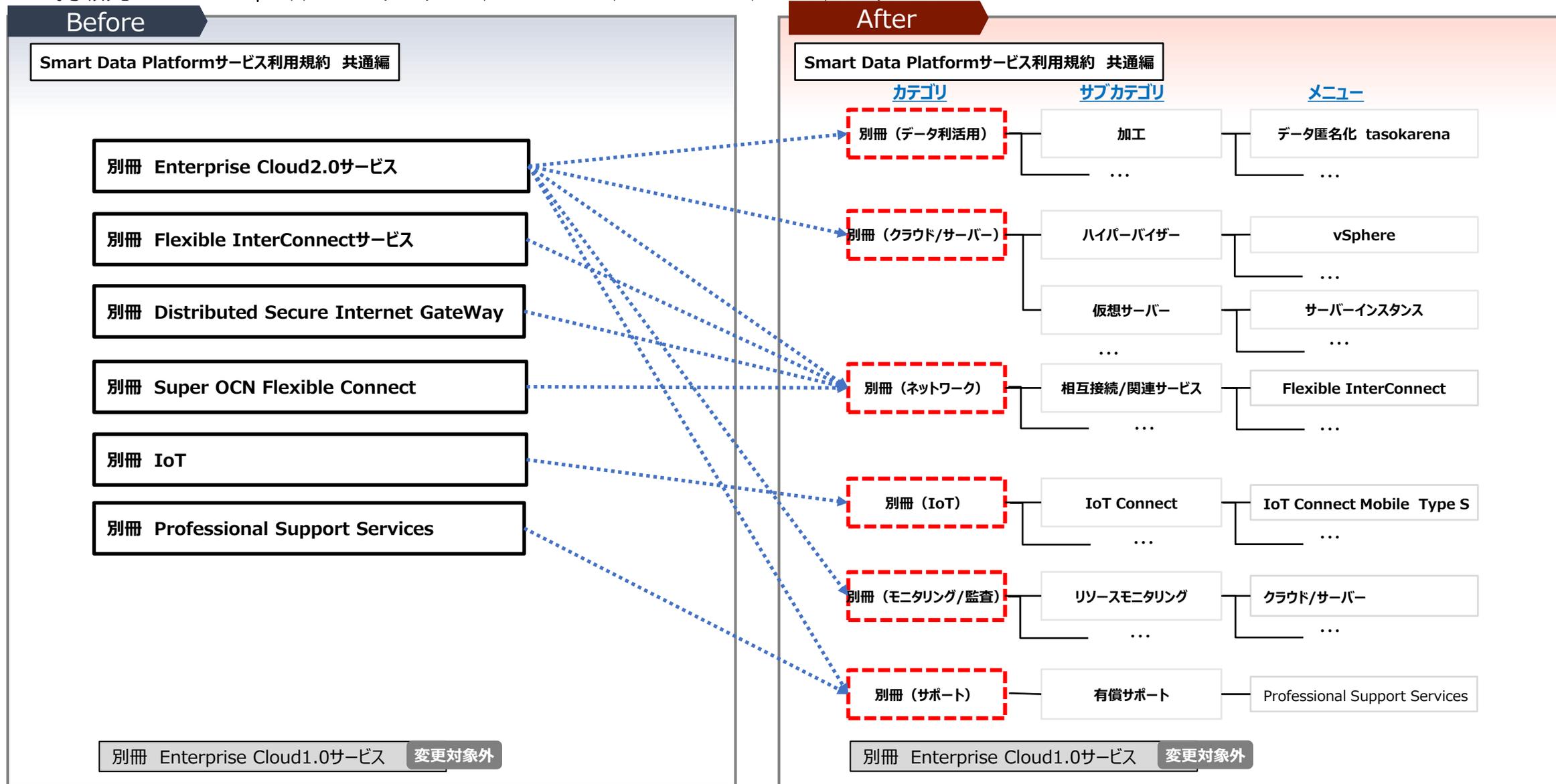


2.規約に関する変更点

規約に関する変更点について

- ① SDPF別冊の構成をサービス毎から新メニュー表に合わせて変更します。
- ② 変更内容を公式サイトにて公開します。(5月下旬予定)

※掲載先 URL : <https://www.ntt.com/about-us/disclosure/tariff/wn.html>



3.ナレッジセンターに関する変更点

ナレッジセンターに関する変更点について 1/2

- SDPF統一メニューのカテゴリ／サブカテゴリ／メニューに沿った構成へ変更し、機能／効能ごとに整理します。
- 今後は「SDPFナレッジセンター： <https://sdpf.ntt.com/>」を更新対象とし、既存のEnterprise Cloud2.0 および Flexible InterConnectのナレッジセンター「<https://ecl.ntt.com/>」、「<https://fic.ntt.com/>」については、更新致しませんのでブックマーク等の変更をお願いいたします。なお、既存のサイトは2022年5月末(調整中)まで閲覧可能です。
- Enterprise Cloud2.0 および Flexible InterConnectのナレッジセンターからSDPFナレッジセンターへの各移行先URLは5月26日(予定)に [特設サイト](#)へ掲載します。

Smart Data Platform Knowledge Center

Enterprise Cloud Knowledge Centerをご利用中の方はこちら >

Flexible InterConnect Knowledge Centerをご利用中の方はこちら >

- データ利活用
- クラウド/サーバー
- ネットワーク
- IoT
- モニタリング/監査
- プロフェッショナルサポート

すべてのサービスを見る

Smart Data Platform Knowledge Center

Smart Data Platform の技術情報や問題解決方法を提供しています。

Smart Data Platformとは

組織内に点在するデータを一つのプラットフォーム上で融合して利活用を加速。
企業のDX（デジタルトランスフォーメーション）を実現させる間違いのない選択肢です。

- データ利活用
- クラウド/サーバー
- ネットワーク
- IoT
- モニタリング/監視
- プロフェッショナルサポート

Smart Data Platformについて

- 特長
- 料金
- コミュニティ
- お使いになる前に

インテグレーションガイド
故障/メンテナンス情報

③ カテゴリ	メニュー	新URL	旧URL
サーバー	ベアメタルサーバー	https://sdpf.ntt.com/services/baremetal-server/	https://ecl.ntt.com/service-introduction/baremetal-server
	仮想サーバー	https://sdpf.ntt.com/services/server-instance/	https://ecl.ntt.com/service-introduction/virtual-server
ストレージ	ブロックストレージ	https://sdpf.ntt.com/services/block-storage/	https://ecl.ntt.com/service-introduction/block-storage
	Wasabiオブジェクトストレージ	https://sdpf.ntt.com/services/wasabi/	https://ecl.ntt.com/service-introduction/wasabi
ネットワーク	インターネット接続	https://sdpf.ntt.com/services/internet-gw/	https://ecl.ntt.com/service-introduction/internet-connectivity
	VPN接続	https://sdpf.ntt.com/services/vpn-gw/	https://ecl.ntt.com/service-introduction/vpn-connectivity
...

4.ビジネスポータルに関する変更点

ビジネスポータルに関する変更点について

- ① ビジネスポータルについては、一部の文字列の変更に留まり、大きな変更点はございません。

「Smart Data Platform」のみへ表記変更

サービスメニュー

- サービス横断
 - 全てのご契約サービス
- Smart Data Platform
 - Enterprise Cloud 2.0 / FIC / DSIGW / S-OCN FC / ICM(S)
- クラウド
 - Enterprise Cloud 1.0
- ネットワーク
 - Arcstar Universal One
 - OCN for Business
 - Software-Defined Network Service
- データセンター
 - Nexcenter
- 音声・ビデオ・電話
 - Arcstar IP Voice
 - Arcstar Smart PRX

Enterprise Cloud 2.0 / FIC / DSIGW / S-OCN FC / ICM(S)
 (FIC : Flexible InterConnect, DSIGW : Distributed Secure Internet Gateway, S-OCN FC : Super OCN Flexible Connect, ICM(S) : IoT Connect Mobile Type S)

主要メニュー

- ご契約・運用状況の一覧
- 故障・お問い合わせの一覧
- 工事・故障情報 (Enterprise Cloud 2.0)
- 工事・故障情報 (Flexible InterConnect)
- 工事・故障情報 (Distributed Secure Internet Gateway)
- 工事・故障情報 (Super OCN Flexible Connect)
- 工事・故障情報 (IoT Connect Mobile Type S)

設定変更とサービス管理

- 設定変更
ECL2.0 / FIC / DSIGW / S-OCN FC / ICM(S) の設定変更・管理はこちら
- Cloud Management Platform
CMPのダッシュボードはこちら

オンラインで申し込む

- 新規お申し込み
お申し込みはこちら

5.パートナーポータルに関する変更点

- ① パートナーポータルについては、一部の文字列の変更に留まり、大きな変更点はありません。

① 「サービス」へ表記を変更

ご対応の必要なチケット

チケット	内容
ありません	

チケット (オープン)

チケット	内容
ありません	

Smart Data Platform

© NTT Limited and NTT Communications Corporation All Rights Reserved.

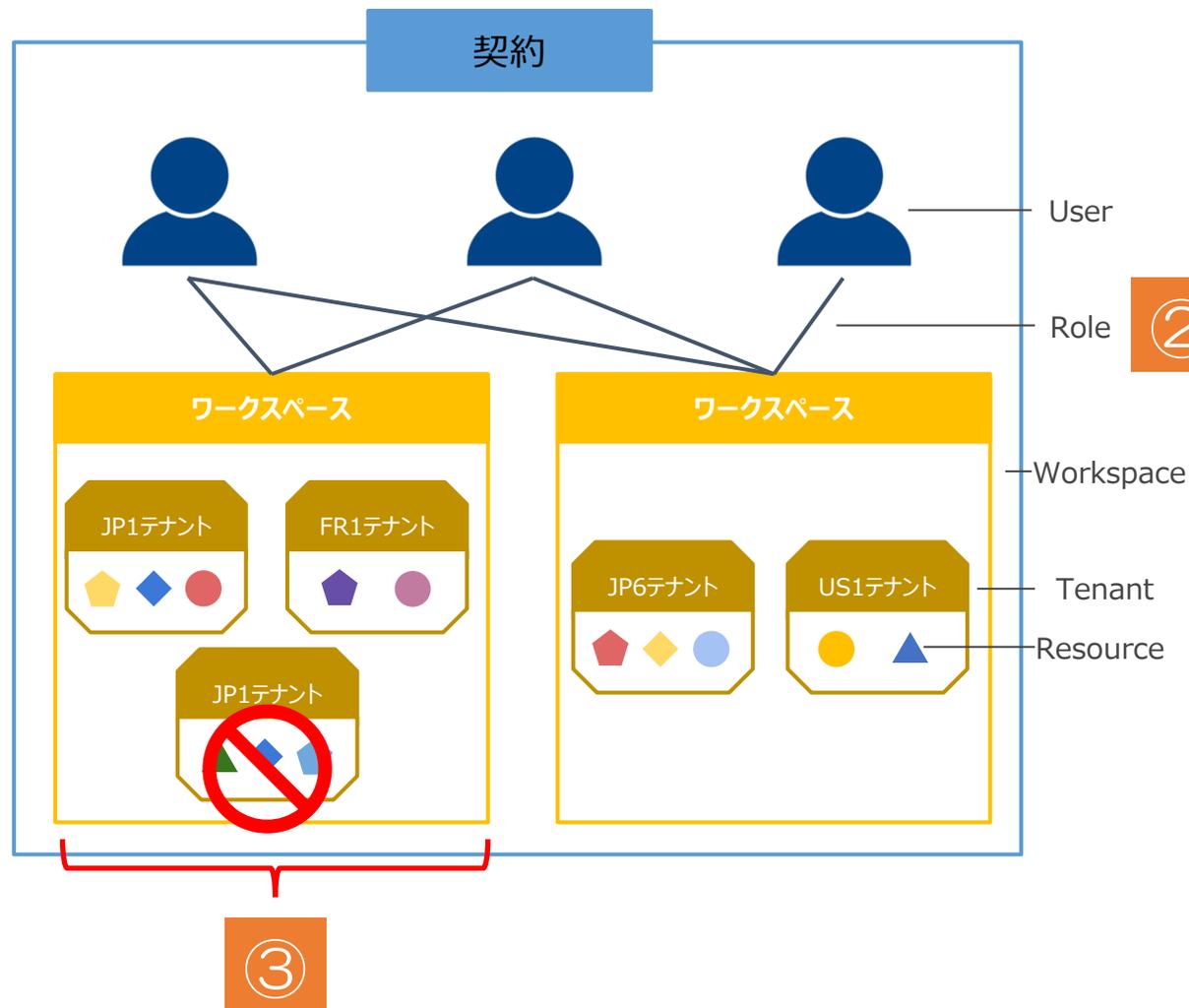
6.SDPFポータルに関する変更点

- テナントをまとめて管理する仕組みとして「ワークスペース」の機能を実装します。本機能により、従来のテナント毎の権限管理をワークスペース単位でまとめられるようになります。ワークスペースの仕様は以下の通りです。

- ① 1契約の中で複数のワークスペースの所持が可能です。ワークスペース自体にはリージョンの概念はありません。
- ② 同一契約内のユーザとワークスペース間でロールを設定し、ワークスペースに設定したロールが、ワークスペース内のテナントへ引き継がれます。
- ③ 1ワークスペース内に同一リージョンのテナントは一つしか存在できません。

※既存のテナントについては、自動的にテナント毎にワークスペースが作成されます。

※ワークスペースの提供に伴い、APIv2が提供されますが、既存のAPIv1も引き続きご利用できます



SDPFポータルのGUI変更点：ワークスペースの作成から各メニュー設定画面までの流れについて

- ①始めにワークスペースを作成します。
- ②利用したいメニューを選択します。
- ③リージョン（地域属性）を選択するとテナントが作成されます。
※一つのリージョンのみ提供しているサービスはスキップされます
- ④各メニュー設定画面へ移行します。

①

ワークスペース新規作成

新しくワークスペースを作成できます。

ワークスペース名 19/ 50

※ 決定したワークスペース名は変更できませんのでご注意ください
※ 英数字で入力してください (例: NTTCom_System-dept-01, XYZ-Corp_WEB)

説明 14/ 255

① ワークスペースを作成しても、サービスの利用を開始しない限り、課金は発生しません。
② 以下の契約代表ユーザーのアクセス権は自動的に付与され、削除することができません。
keita.shimizu@w.ntt.com_ecid1001225042
③ 他のユーザーのアクセス権は、ワークスペース作成後に編集が可能です。
④ 他のお客さま所持のワークスペースを含め、Smart Data Platformサービス全体でユニークな名前となる必要があります。独自の接頭語を付与するなど、ユニークな名前となるような工夫をご検討ください。

キャンセル この内容で作成

②

サービスメニュー

Powerd by Blue Prism Cloud

データマネジメント

- データマネジメントプラットフォーム iQuattro
- データ活用基盤

API連携基盤

- API-GW as a Service

クラウド/サーバー

ハイパーバイザー

- vSphere
- Hyper-V
- VMware Cloud Foundation

仮想サーバー

- サーバーインスタンス
- イメージ管理
- IaaS Powered by VMware

物理サーバー

- ベアメタルサーバー
- GPUサーバー

コンテナ管理

- Red Hat OpenShift Platform

ストレージ

- ブロックストレージ
- ファイルストレージ
- Wasabiオブジェクトストレージ

セキュリティ

- Managed Anti-Virus
- Managed Virtual Path
- Managed Host-based Security Package

ミドルウェアライセンス

- Oracle
- SQL Server
- Arcserve Unified Data Protection

高級システムプラットフォーム

- Enterprise Cloud for ERP

パートナークラウド

- Power Systems
- Hybrid Cloud with Microsoft Azure
- Hybrid Cloud with GCP

③

ご利用地域選択

指定したサービスを利用する地域を選択します。

指定したサービス IaaS/PaaS > ソフトウェア > Anonymously Processed Information creation software

リージョン

jp2リージョン (日本)	選択
jp4リージョン (日本)	選択
jp5リージョン (日本)	選択
us1リージョン (米国)	選択
uk1リージョン (英国)	選択
de1リージョン (ドイツ)	選択
fr1リージョン (フランス)	選択
sg1リージョン (シンガポール)	選択
hk1リージョン (香港)	選択

④

各メニュー設定画面へ

SDPFポータルのGUI変更点：テナントIDの確認方法



共通ヘッダのワークスペースをクリックし
「詳細」を選択



ワークスペースに紐づくテナント ID を確認
(作成されたリージョンのテナントのみ表示されます)

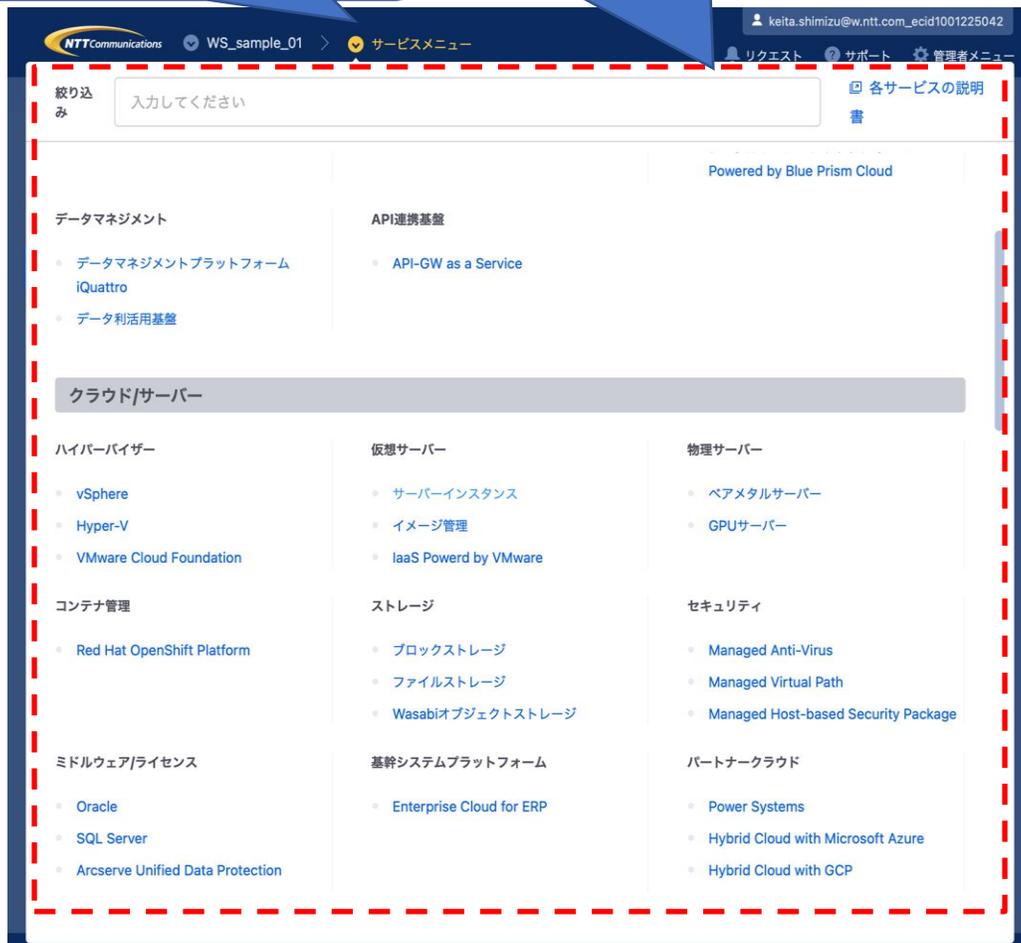
SDPFポータルに関する変更点について 4/4 ~メガプルダウン機能

2021年5月提供予定

- 各メニューを繋ぐ「メガプルダウン機能」のご提供によりメニュー間の遷移や設定が容易になり、複数のメニューを組み合わせるご利用しやすくなります。

サービスメニューをクリック

メガプルダウンを表示



リージョン選択画面
※一つのリージョンのみ提供しているサービスはスキップされます



各メニュー
設定画面へ

7.お問い合わせに関する変更点

お問い合わせ（統合チケット）に関する変更点について

- ① サービス利用に関するご質問などをチケットで頂く際のカテゴリをSDPF統一メニューに揃えます。



Service Desk

サービスデスク

チケット検索

チケット一覧

チケット作成

番号 内容 カテゴリ

2019年9月2日09:07:32 UTC herunobu.masuda@ntt.com (ECL2.0.ecom1000319192)

Service Desk

チケット作成：カテゴリ選択 [Non Production]

カテゴリ

設定	未設定	未設定
データセンター	Flexible InterConnect	Premium Plan (General Inquiry)
スマートデータプラットフォーム	Enterprise Cloud 2.0 NTT Communications Support	Premium Plan (Incident Submission)
		General Inquiry
		Incident Submission

未設定

データ利活用
クラウド/サーバー
ネットワーク
...

未設定

Flexible InterConnect
クラウド/サーバー VPN接続ゲートウェイ
クラウド/サーバー インターネット接続ゲートウェイ
...

未設定

General inquiry
Incident Submission
...

①

8.請求書に関する変更点

請求書に関する変更点について

- 「Enterprise Cloud 2.0」「Flexible InterConnect」といったサービス単位での請求項目をSDPFでの請求項目にまとめます
 ※対象サービス：Enterprise Cloud2.0、Flexible InterConnect、Super OCN Flexible Connect、Distributed Secure Internet GateWay、IoT Connect Mobile Type S、IoT Connect Gateway、Flexible Remote Access
- なお、Web明細については5月の時点では変更はございません。今後、SDPF統一メニュー体系へ変更するタイミングで再度ご連絡いたします。
 ※新規ご契約のお客様向けに新旧メニュー対比表を[特設サイト](#)へ掲示します。

Before

GC-ID(15桁)

回線番号/料金内訳名	金額 (円)	税区分	料金内訳内容のご案内
XXXXXXXXXXXXXX			
・NTTコミュニケーションズご利用分			
[Smart Data Platform]			
E C L 2. 0 利用料		合算	X月ご利用分です
E C L 2. 0 特別調整金		内税	
F I C 利用料		合算	X月ご利用分です
F I C 特別調整金		内税	
I C M S 利用料		合算	X月ご利用分です
I C M S 特別調整金		内税	
.....			
消費税相当額 (合計)			
(合計)			

After

回線番号/料金内訳名	金額 (円)	税区分	料金内訳内容のご案内
XXXXXXXXXXXXXX			
・NTTコミュニケーションズご利用分			
[Smart Data Platform]			
SDPF利用料		合算	X月ご利用分です
SDPF特別調整金		内税	
消費税相当額 (合計)			
(合計)			